



【IS-76】

2016年4月(第1版)

医療機器認証番号: 225AFBZX00032000

機械器具 84 前各号に掲げる物の附属品で、厚生労働省令で定めるもの
管理医療機器 麻酔用マスク (JMDN コード 35176000)

インターサージカル ブロンコスコーピーマスク

再使用禁止

【警告】

＜使用方法＞

1. 換気が正しく行われていることを胸部の動きから目視確認すること。
2. 接続する際に、本品及び接続した他の呼吸回路構成品に閉塞や漏れが生じないことを確認すること。

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 再使用しないこと。[本品は単回使用向けのため]
2. 消毒・滅菌処理しないこと。[本品に収縮・破損など品質上の不具合が生じる可能性があるため]

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞

本品は、患者の気道に麻酔ガスを供給するために、患者の鼻及び口を覆うマスクで、4種類のサイズがある。また、3つの弁を有し(サイズ1のみ弁はひとつ)、マスクを装着した状態で、弁を通して気管支鏡や内視鏡等を使用することができる。単回使用である。



＜組成＞

クッション：ポリ塩化ビニル(可塑剤 DINP)

品番	1591000	1592000	1593000	1594000
マスクサイズ	1	2	3	4
患者サイズ	幼児	小児	成人(小)	成人
コネクタ	15M	22F	22F	22F
フックリングカラー	灰色	白	黄色	緑

＜作動・動作原理＞

患者の鼻及び口を覆い、回路を介して供給された麻酔ガスを患者に供給する。

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

気道に麻酔ガスを供給するために用いること。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 使用準備
 - (1) 適切なサイズのマスクを選択する。
2. 使用
 - (1) 本品を麻酔回路の患者側コネクタと接続する。
 - (2) マスクが患者の鼻と口を覆うようにして顔面に当て、麻酔ガスを患者に供給する。
 - (3) 必要に応じてストラップ等で固定する(本品のフックを用いる)。
 - (4) 弁を通して気管支鏡や内視鏡等を挿入し、経口または経鼻にて気管内へ挿入する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - (1) 水や薬液で濡らさないこと。
 - (2) 使用中は常に患者の状態を観察し、異常が無いことを確認すること。
 - (3) 弁から挿入する気管支鏡または内視鏡等は、最大外径φ13mmまで使用することができる。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管上の注意
 - (1) 室温下で保管すること。
 - (2) 水に濡れないように保管すること。
 - (3) 直射日光の当たる場所、高温・多湿な場所、過度なほこりが発生する場所、空气中に塩分やイオウ分を含む場所での保管は避けること。
 - (4) 重ねて保管する場合には重みで本品が破損しないように配慮すること。

＜有効期間＞

個別包装に記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本メディカルネクスト株式会社

電話番号：06-6222-6606

製造元

インターサージカル社(英国)

Intersurgical Limited